

A-R型

アイチのリリーフ弁

このリリーフ弁は、地区用ポストガバナ、燃焼装置などと組合わせて使用します。装置の故障、温度上昇などにより圧力が異常に高くなった場合、このリリーフ弁が作動し設定圧力まで下げます。

配管内の圧力上昇防止に



標準装備	
一次側圧力	1~30kPa
弁差圧	〃
口径	25A, 50A

作動

リリーフ弁の取付けは、配管の一部から分岐し、この分岐管に設置します。

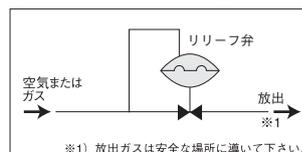
作動は、一次側の圧力が導圧孔を通じて、ダイヤフラムの下側に入ります。設定する圧力は、ダイヤフラムの上側に設けてある整圧スプリングの力量で調整します。通常の場合は、整圧スプリングの力がかかってバルブは閉じています。何らかの原因で、一次側の圧力が上昇すると、ダイヤフラムの下にかかる圧力が、整圧スプリングの力に打ち勝って、ダイヤフラムおよびこれに連なっているバルブが持ち上がり、ガスが二次側へ吹き出します。圧力が設定圧力まで下がると整圧スプリングの力が勝って、バルブは閉じます。

注意事項

- 吹出ガスは、安全な場所へ導いてください。

AZ-2, AZ-11型もリリーフ弁に使用できます。
使用方法はゼロガバナカタログを参照ください。

●ゼロガバナをリリーフ弁としてお使いになる場合



- リリーフ弁(安全弁)としてゼロガバナを利用してリリーフ弁として使用することができます。動作は、一次側圧力が設定圧力以上になると、スプリングの力に打ち勝ってバルブが開きガスが放出されます。(最大一次圧力20kPa標準仕様)

